

「本当な。なんだつてからすがさわいでいるなス。」

「行つて見つかよ。」

と、話しながら、七兵衛屋敷しちべえやしきのどての上にある杉の木のところに行つて見ると、杉の木の根元に、字堂の下に

おまつりしてあつて、

このしらひげの洪水  
でながされた觀音さまが、横たわつておりました。

「あ。これは堂の下

のお觀音さまだ。」

